

村長選で始まって村長選で終わった1月

昨年10月出馬表明したが直前に「年寄り」は駄目だ

結局現職が再選果たして

◆村長選が始まって村長選で終わって一月。仕て出てきた人を捕まえて事始めの四日、複数の人話で聞いた。小熊氏本人から伝えられたのが、昨日にも聞いたが、「まだ決断しないうちに出馬表明した柳田友徳氏の代わりとして、若手の小熊補人氏を擁立する」という話。五日には弥彦村商工会館で総決起大会を開くという。

柳田氏のごころに確認に行くと、若手候補擁立の話は伝わっていたが、五日の総決起大会については知らされず、若手候補の名前も聞いていないという。

その話しごころから総決起大会ではなく、単なる会議と判断。五日は別の取材をしてから、ゆっくり商工会館に取材に行った。当然メディアはシャットアウト。会議を終えて出た人話を捕まえて話を聞いた。小熊氏本人から聞いたが、「まだ決断しないうちに出馬表明した柳田友徳氏の代わりとして、若手の小熊補人氏を擁立する」という話。五日には弥彦村商工会館で総決起大会を開くという。

結局、柳田氏はその日なかつたのかも知れないの夜に出馬を断念し、代わって小熊氏が立候補する事が判明。五日は小熊氏の自宅はすつと留守電だったが、翌六日からメディアの取材を受け始めた。小熊氏が立候補するなり、商工会館での会議終了後に記者会見するつもりと噂は、若手候補はいないこと。もし柳田氏の出馬断念を待って、小熊氏の立候補を決めたのであれば柳田氏に対してあまりに非情。

◆村長選告示を二週間後に控えた十五日、弥彦村防災機能付き多目的施設ホールにいたとき、聞かされたのが街宣車の音。「こちらは自民党の街宣車です」に続いて、「自民党の小熊補人です」

◆村長選は二十七日の投票の結果、小林村長が二期目の当選。二期目の任期は二月十二日から四年間。通常なら任期初日の二月十二日に初登庁のセレモニーを行う。二十八日の当選証書付与式のと、総務課長に初登庁のスケジュールを聞くと、この日は小林村

長も忙しく、打ち合わせをしていないという。数日後、改めて総務課長に問い合わせると、小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

「独裁者」の訓示を聞いたばかりのような気がするが、職員も一か月半もたてはきつと聞かれている。小林村長の見解を聞き

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。

小林村長は「淡々と粛々と二期目に入る」ということで初登庁のセレモニー、職員への訓示はない。二十二日午後、課長会議があるため、そのときに花束贈呈などを考えたい。確かに二期目ならともかく、再選後の「初登庁」というのは言葉と通に役場に来て仕事をある日突然、職員の手と花束で迎えられたかたが、会う機会がないまま時間が経過。ところが、二月の村長スケジュールを見るに、二十日に「村長二期目職員訓示」の文字が……。総務課長に確認すると、花束贈呈などのセレモニーは行わず、訓示だけ行うという。